

令和4年度 第1回

安城市博物館協議会

令和4年5月20日（金）

午前10時～

歴史博物館・講座室

市民憲章唱和

1 委嘱辞令公布

2 あいさつ

3 協議事項

(1) 令和3年度事業報告

(2) 令和4年度事業計画（案）

4 その他

(1) 今後の日程

・第2回 9月下旬予定

・合同研修 11月予定

※コロナの感染拡大状況により中止になる可能性があります。

場所は未定です。

・第3回 令和5年1月下旬予定

(2) 安城市制70周年記念企画展「安城太郎満70歳—安城市のあゆみ—」観覧

安城市博物館協議会委員

(任期：令和3年4月1日～令和5年3月31日)

	氏名	選任区分	備考
会長	高山 忠士	学識経験者	
副会長	加藤 りせ子	社会教育	
委員	松永 博司	学校教育	令和4年4月 1日～
委員	荒井 信貴	学識経験者	
委員	市川 とし子	学識経験者	
委員	平岩 政志	公募委員	

安城市民憲章

わたくしたちは安城市民です。
わたくしたちの愛する安城を、いっそう魅力にみちた
生きがいのあるまちにするため、市民生活の心がまえとして、
この憲章を定めます。

わたくしたちは、

- *たがいに助け合い、住みよいまちをつくりましょう。
- *きまりを守り、良い習慣を育てましょう。
- *自然を愛し、きれいな水とみどりのまちをつくりましょう。
- *教養を高め、若い力を育てましょう。
- *健康で、明るく楽しい家庭をつくりましょう。

—昭和47年11月1日制定—

●安城市民憲章推進協議会●

(1) 令和3年度事業報告

ア 利用状況

(ア) 月別入館者数

月	展示観覧者						行事参加者	文献資料室 利用者	その他	延べ入館者 合計
	有料		無料		計					
	大人	計	大人	計	大人計	合計				
			中学生以下		中学生以下計					
4	154	154	1,256	1,505	1,410	1,659	600	5	466	2,730
			249		249					
5	162	162	1,149	3,204	1,311	3,366	875	6	460	4,707
			2,055		2,055					
6	160	160	858	3,396	1,018	3,556	259	11	423	4,249
			2,538		2,538					
7	1,230	1,230	450	990	1,680	2,220	527	7	415	3,169
			540		540					
8	1,881	1,881	1,032	1,616	2,913	3,497	1,255	30	435	5,217
			584		584					
9	980	980	510	618	1,490	1,598	389	11	373	2,371
			108		108					
10	1,751	1,751	902	1,728	2,653	3,479	1,869	5	2,435	7,788
			826		826					
11	881	881	587	1,887	1,468	2,768	626	9	1,005	4,408
			1,300		1,300					
12	136	136	1,091	1,624	1,227	1,760	798	16	632	3,206
			533		533					
1	199	199	884	1,027	1,083	1,226	645	11	571	2,453
			143		143					
2	1,405	1,405	827	1,014	2,232	2,419	5,434	12	566	8,431
			187		187					
3	1,172	1,172	888	1,212	2,060	2,384	5,258	9	767	8,418
			324		324					
計	10,111	10,111	10,434	19,821	20,545	29,932	18,535	132	8,548	57,147
			9,387		9,387					

(イ) 利用形態別入館者数

月	企画展 観覧者	常設展 観覧者	講演会	歴博講座	体験講座	連続講座	入門講座	歴博イベント	歴博演芸場	企画展 関連イベント	文献資料 室	その他	延べ利用者 合計
4	1,396	263	0	0	47	10	0	175	0	368	5	466	2,730
5	2,232	1,134	0	0	310	18	30	4	0	513	6	460	4,707
6	2,072	1,484	23	27	18	19	28	0	0	144	11	423	4,249
7	1,338	882	81	0	64	10	28	89	0	255	7	415	3,169
8	2,318	1,179	37	0	34	0	26	327	227	604	30	435	5,217
9	1,075	523	0	0	0	0	0	30	0	359	11	373	2,371
10	2,484	995	100	0	10	0	0	0	106	1653	5	2435	7,788
11	1,366	1,402	0	55	9	48	14	18	0	482	9	1005	4,408
12	1,394	366	0	26	10	49	26	3	0	684	16	632	3,206
1	981	245	0	0	0	48	14	9	60	514	11	571	2,453
2	1,684	735	36	0	24	50	0	2817	0	2507	12	566	8,431
3	1,442	942	0	19	0	0	0	2579	235	2425	9	767	8,418
計	19,782	10,150	277	127	526	252	166	6,051	628	10,508	132	8,548	57,147

その他内訳

部屋利用等	1,455人	職場体験	38人
安祥文化のさとまつり	1,092人	多目的利用	5,915人
博物館実習(延べ)	48人		

<参考> 令和2年度との比較

行事名等	2年度	3年度	行事名等	2年度	3年度
展示観覧者	28,694	29,932	歴博イベント	6,513	6,051
講演会	444	277	歴博演芸場	312	628
歴博講座	75	127	展示関連イベント	12,872	10,508
体験講座	262	526	文献資料室	137	132
連続講座	68	252	その他	4,717	8,548
入門講座	54	166	合計	54,148	57,147

(ウ) 収蔵資料貸出状況

a 資料貸出 7件(19点)

内行花文鏡、薬師如来像、不動明王像、聖徳太子絵伝、聖徳太子絵伝模写、三人旅日記、惣作遺跡出土木簡複製など

b 画像提供 42件(1,902点)

昭和40年代安城地域写真、戦争体験絵、安城駅時刻表、新編安城市史図版三人旅日記、万歳楽鯨の後悔、新開用水計画見分順路図、オカップナリシングクリームポスター、桜井北部小学校「旅行の栞」、門徒連判状、人面文壺形土器、山崎延吉選挙事務所写真、幽囚日誌など

c 資料調査・その他 13件(67点)

杼、山崎延吉日記、碧海電鉄電車時刻表、天明7年安城村絵図、震災関係書類綴、安城村役場・停車場絵葉書、風呂鎌、備中鋏、寺領廃寺・別郷廃寺瓦、堀内村文書、人面文壺形土器、など

イ 収集・保管活動

(ア) 寄贈資料 17件

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| ・箕輪町岩井家資料 | 軍事郵便 |
| ・倉敷紡績株式会社安城工場資料 | 内外綿株式会社安城工場風画(油絵) |
| ・三河安城本町三矢家資料 | 戦前の絵葉書、古写真、古銭など |
| ・今本町高見家資料 | 今養鶏販売組合賞状、養鶏関連書籍 |
| ・知多郡武豊町小林家資料 | 安城女子職業学校学則、安城女子専門学校入学案内 |
| ・高木町稲垣家資料 | 稲垣佐七氏関連資料 |
| ・福釜町浅岡家資料 | 幕末から昭和初期の香奠帳など |

- ・和泉町神谷家資料
 - ・碧南市神谷家資料
 - ・和泉町沓名家資料
 - ・百石町川梅家資料
 - ・岡崎市松井家資料
 - ・安城市社会福祉協議会資料
 - ・福釜町手島家資料
 - ・大岡町長坂家資料
 - ・安城町杉本家資料
 - ・藤井町神谷家資料
- 大工道具
 - 江戸時代後期から明治初期の瓦屋に関する文書史料
 - 弾薬箱
 - 戦闘機 愛国第 2075 号愛知安城号絵葉書
 - 日の丸寄せ書き、葉書等
 - 昭和 18 年 10 銭硬貨等
 - 中国からの引揚時着用服
 - 市制施行関係資料
 - 農業補習学校生徒の日記等
 - 山三みかん園関連資料

(イ) 購入資料 10 件 118 点

- ・武徳編年集成（江戸時代） 93 冊
- ・写本加家藩（加賀藩）武鑑 1 冊
- ・錦絵 君たち集り粧ひの図 1 枚
- ・専修念佛三河往生験記（明治 18 年） 3 冊
- ・公事根源 揃（慶安 2 年） 3 冊
- ・宦途必携 卷一～八（明治） 8 冊
- ・藩翰譜（享保元年序） 4 冊
- ・機巧図彙（文化 5 年刊） 3 冊
- ・石川康勝消息 1 点
- ・高田敬輔 万歳之図 1 点

(ウ) 寄託資料

- ・新規なし

ウ 展示活動

(ア) 常設展展示替え

月 日	変更箇所	内 容
8月5日	弥生のムラのくらし、村の文化	博物館実習生による展示実習
2月3日	弥生のムラのくらし、巨大な出現	弥生時代の生産用具、古墳時代の埴輪

(イ) 特別展・企画展

	区 分	名 称	期 間	目標値	実績値
①	企画展	安城の今昔3 お米のモノがたりー知恵と工夫のむかしの道具ー	4月3日 ～6月27日	7,500人	5,700人
②	特別展	美 vid Ukiyo-e! 美人画浮世絵展	7月17日 ～9月12日	7,000人	4,731人
③	特別展	加賀本多家ーその歴史と至宝ー	10月2日 ～11月14日	6,000人	3,850人
④	企画展	THE 三河MANZAI	12月4日 ～1月16日	3,000人	2,375人
⑤	特別展	女子のたしなみ～変わりゆく意識とくらし～	2月5日 ～3月20日	4,500人	3,126人
合 計				28,000人	19,782人
2年度					20,497人

① 企画展「安城の今昔3 お米のモノがたりー知恵と工夫のむかしの道具ー」

a 会 期 令和3年4月3日（土）～6月27日（日） 実開館日75日

b 観覧者数 5,700人【目標7,500人】 1日平均76人

c 期間中の催し物

主なものは「エ 教育普及活動」（12ページ～）に記載

d 音声ガイドの利用状況 58人（利用率1%）

e パンフレット 1,600部発行（無料配布）

f 展示について

(a) 展示点数75点

(b) 近隣でも米づくりの道具を展示している博物館、資料館はあるが、機械化されるころまで展示しているところはあまりないため、差別化ができた。

(c) 動力機械や竜骨車など、大型のものも展示することで、見応えを感じてもらうことができた。

(d) 犁を引く牛や、踏水車を踏む人型パネルを展示し、当時の様子を実物大で実感できるよう工夫した。

(e) 道具の使い方のイラストを多く用いたため、道具に触れたことのない人にも道具の使い方をイメージしてもらうことができた。

g 観覧者について

(a) 土日の入館者については、4月中は100人以上の日が多かったが、ゴールデンウィークを除く5月以降は100人未満であった。

(b) まん延防止措置が4月20日から5月11日まで、緊急事態措置が5月12日から6月20日まで発令されており、影響はあったと思われる。

(c) アンケート結果（回答数130件）によると、観覧者の出身地は58%が市内、男女比はほぼ半々、年代は70代が最も多かった。満足・非常に満足と回答いただいたのは106名であった。

② 特別展「美 vid Ukiyo-e! 美人画浮世絵展」

a 会 期 令和3年7月17日(土)～9月12日(日) 実開館日51日

b 観覧者数 4,731人【目標7,000人】1日平均93人

c 期間中の催し物
主なものは「エ 教育普及活動」(12ページ～)に記載

d 音声ガイド利用状況 719人 (利用率15%)

e 展示図録 800冊発行 販売数294冊

f 展示について

(a) 展示点数113点

(b) 今回の展示は、浮世絵に描かれた女性(美人画)にテーマを絞り、江戸時代の女性風俗史として展観した企画である。図解による解説により、描かれた内容をわかりやすく紹介することができた。

(c) 錦絵創成期の鈴木春信から幕末の歌川国周まで絵師43人による総数113点が展観でき、浮世絵の歴史を概観でき、時代ごとの表現や技法などを知ることができる美術展示にもなっていた。

g 観覧者について

(a) 目標値の約68%の達成率となった。全般的に観覧者数が伸びなかったのだが、特に7月23日～8月8日の東京オリンピック開催期間の観覧者数の落ち込みが顕著で、土日の観覧者も少なかった。また、8月27日以降の緊急事態宣言の他、お盆前後の雨続きなども要因の一つであったと思われる。

(b) 今回、タイトルを「美 vid Ukiyo-e! 美人画浮世絵展」としたが、これが展示内容を分かりにくくし、足が遠のいた可能性がある。特に高齢者へは伝わりにくかったと思われる。

(c) 中日新聞が共催となっていたため、文化事業部主導で紙面掲載が複数回行われた。中日新聞の紙面掲載については、会期序盤、中盤、終盤と定期的な掲載がなされた。また、結髪実演については指定管理者から地元支局の担当者取材を依頼した結果、記事掲載がなされた。広報展開については、昨年度の遊び絵展より若干増えたが、観覧者数に比例しなかった。

(d) テレビ取材は1社のみであった。取材は会期当初であったが、放映は8月26日と会期終盤の緊急事態宣言開始前日というタイミングであり、大きな観覧動員には繋がらなかった。

③ 特別展「加賀本多家ーその歴史と至宝ー」

a 会 期 令和3年10月2日(土)～11月14日(日) 実開催日数38日

b 観覧者数 3,850人【目標6,000人】 1日平均101人

c 期間中の催し物
主なものは「エ 教育普及活動」(12ページ～)に記載

d 音声ガイドの利用状況 398人 (利用率10.3%)

e 展示図録 1,600冊発行 販売数267冊

f 展示について

(a) 展示資料点数 128点

(b) 加賀本多博物館で開催した企画展示を凝縮した形で、かつ加賀本多家の初期の歴史を文書史料であらわした。文書史料自体は難解なものであるが、著名な戦国期の人物と関わっていて、歴史愛好家の評判は良かった。また、市民の中で安城出身者が金沢と関わりを持っていることを知り、金沢に親近感を抱いていた人もいた。

(c) 金沢学院大学の本多俊彦氏に監修・編集の依頼したことで、図録・展示解説等の文章作成がスムーズに出来、また、展示配置も加賀本多博物館学芸員本多真美子氏の指導のもとスムーズに行うことができた。

g 観覧者について

(a) 緊急事態宣言解除直後からの開催となったが、観覧者数は宣言中と同じような状況であった。

(b) 武具や調度品を見る時間よりも文書史料に時間をかける観覧者が多かった。

(c) 戦国から近世初期を対象とした展示は3,000人台後半で落ち着いている。新たな来館者の開拓は戦国期に興味を持つ歴史愛好家とは違う層の人を対象としなければ観覧者数は伸びないと感じられる。

④ 企画展「THE 三河MANZAI」

a 会 期 令和3年12月4日（土）～令和4年1月16日（日）実開催日数32日

b 観覧者数 2,375人【目標3,000人】 1日平均74人

c 期間中の催し物
主なものは「エ 教育普及活動」（12ページ～）に記載

d 音声ガイドの利用状況 92人（利用率3.8%）

e パンフレット 1,600部発行（無料配布）

f 展示について

(a) 展示資料点数 121点

(b) 本館の収集・寄贈資料のほか、寄託資料（西別所町内会）と西尾市教育委員会より資料借用で協力いただくことで、絵画資料に比べると多くない歴史史料を補うことができた。

(c) 三河万歳をはじめ万歳関連資料をほぼ網羅する形で紹介することができた。ただし、絵画資料については、美術史的に捉えた場合に真贋問題をはらむ資料を含んでおり、今後展示を行う場合は専門家への鑑定が必要である。

(d) 展示資料については、過去の特別展等と重複する部分が少なからずあり、真新しさという点では課題が残った。

(e) 掛軸仕立ての絵画資料を比較しながらゆったりとした感覚で見学できる空間を作ることができた。一方、それによって展示資料をおさめるために展示導線が不明瞭になった部分がある。

g 観覧者について

(a) 土日は平均108人（1,409人／13日）であるのに対して、平日は平均51人（966人／19日）、見学学習（小学校2校）を含めなければ平均41人（783人）と低調であった。メディアにも比較的多く取り上げていただいたが、観覧者という客観的な数値の成果には結びつかなかった。

(b) 歴博講座、三河万歳競演などでは市外からの多くの聴講者・参加者を得た。一方で市内の観覧者は伸びていない。

h その他

(a) 音声ガイドは安城東高校放送部に依頼して録音した。ただし、利用状況に結びついていない。

(b) 三河万歳競演では、これまでほとんど紹介されてこなかった豊田市の下山三河万歳保存会に公演いただき、他地域の万歳を知ることによって民俗文化財自体の向上する機会と捉えた。

⑤ 特別展「女子のたしなみ～変わりゆく意識とくらし～」

a 会 期 令和4年2月5日（土）～3月20日（日） 実開館日38日

b 観覧者数 3,126人【目標4,500人】 1日平均82人

c 期間中の催し物
主なものは「エ 教育普及活動」（12ページ～）に記載

d 音声ガイドの利用状況 245人（利用率8％）

e 展示図録 800冊発行 販売数122冊

f 展示について

(a) 展示点数250点

(b) 近世から近代にかけての女性のくらしの変化や意識の変化について、安城ゆかりの資料を中心に展示することができた。アンケートではおおむね来館者に満足していただけた。

(c) 安城学園高等学校や愛知県立安城高等学校など地域の学校との連携を行うことができた。また、安城山丸製糸所の資料なども紹介することができた。

(d) 様々なトピックを扱ったために散漫になっているという指摘も受けた。もう少し内容を精査することも必要であった。

g 観覧者について

(a) コロナ禍であったため目標を達成することはできなかったが、土日の入館者平均は120人と多くの方に来館いただいた。特に当館の他の展示とは異なり、20～50代の女性の来館者が多かった。これまでと異なった来館者を発掘できたことは成果であった。

(b) 県内の来館者が多く、ポスターやSNSをきっかけに来館される方がいた。また、きもの割を実施したところ、多くの着物を着用した方のご来館があった。

(c) 北京オリンピック・パラリンピックの開催期間と重なっており、中日新聞の取材以外、他の媒体からの取材はなかった。

(d) 指定管理者が実施したアニメ「大正オトメ御伽話」の展示に関心のある層が多く来館し、また、ツイッターなどSNSでさかんに発信をしていた。

エ 教育普及活動

(ア) 講演会・講座

a 展覧会記念講演会・シンポジウム

開催日	演題	講師	聴講者数
5月22日 6月26日 に延期	米づくりをめぐる民俗とその歴史	久保禎子氏 (一宮市尾西歴史民俗資料館学芸員)	23
7月17日	江戸の女性の日常・非日常	山本野理子氏 (美術史家・日本風俗史学会理事)	38
7月31日	浮世絵にみる江戸美人の化粧・髪型	村田孝子氏 (美容考古学研究所所長)	43
8月14日	国芳美人の魅力	中澤麻衣氏 (横山美術館学芸員)	37
10月2日	加賀本多博物館所蔵品の魅力	本多政光氏 (加賀本多家15代当主)	47
10月16日	加賀藩における加賀本多家の役割	本多俊彦氏 (金沢学院大学准教授)	53
2月20日	近世女性の職分—規範とその生活—	吉田ゆり子氏 (東京外国語大学教授)	17
2月26日	女学生の文化・教養・たしなみ	稲垣恭子氏 (京都大学理事・副学長)	19

合計 277 人

・第11回松平シンポジウム

会場：アンフォーレ ホール 午後1時 資料代 500 円

開催日	演題	講師	聴講者数
10月31日	安城四代岡崎殿 安城松平家の異端児 清康	コーディネーター： 村岡幹生氏（中京大学名誉教授） 谷口央氏（東京都立大学教授） パネリスト： 柳沢昌紀氏（中京大学教授） 平野明夫氏（國學院大學講師） 山田邦明氏（愛知大学教授）	(108)

合計 (108 人)

b 歴博講座・入門講座・連続講座

(a) 歴博講座

会場：講座室 午後2時 聴講無料

開催日	演題	講師	聴講者数
6月12日	江戸の完全リサイクル社会	日倉めぐみ（本館職員）	27
11月6日	本多正信と政重父子	三島一信（本館学芸員）	55
12月26日	安城の三河万歳を知る	西島庸介（本館学芸員）	26
3月5日	女子のつとめとたしなみ	野上真由美（本館学芸員）	19

合計 127 人

(b) 入門講座

①「古文書手ほどき」

会場：講座室 午前10時 資料代1,000円

開催日	演題	講師	聴講者数
5月8日	古文書手ほどき	三島一信（本館学芸員）	15
5月22日			15
6月12日			14
6月26日			14
7月10日			14
7月24日			14
8月14日			11
8月28日			15

小計 112 人

②「はじめの一步！安城の歴史」

会場：講座室 午前10時 資料代500円

開催日	演題	講師	聴講者数
11月21日	はじめの一步！安城の歴史	片岡 晃（本館館長）	14
12月5日			13
12月12日			13
1月9日			14

小計 54 人

合計 166 人

(c) 連続講座

①「村絵図で巡る安城今むかし」

会場：講座室 午後1時 資料代1,500円

開催日	演題	講師	聴講者数
4月24日	安城村1	高山忠士氏（本館元館長）	10
5月15日	安城村2		9
5月29日	篠目村1		9
6月5日	篠目村2		9
6月19日	今村1		10
7月3日	今村2		10

小計 57人

②「安城松平家—家康以前の道筋—」

会場：講座室 午後2時 聴講無料 資料代1,000円

開催日	演題	講師	聴講者数
11月20日	松平氏発祥をめぐる伝承世界	村岡幹生氏 (中京大学名誉教授)	48
12月18日	松平一族の展開と安城家		49
1月15日	安城家四代をめぐる葛藤		48
2月19日	今川氏国衆広忠と織田氏の進攻		50

小計 195人

合計 252人

(イ) 指定管理 展示関連イベント

開催日	タイトル	関連展示	実施日	参加人数
4月3日～ 6月27日	お米のモノクイズ	企画展「お米の モノがたり」	75日間	850
4月25日	東尾農業倉庫と農具実演見学会	同上	3日間	8
5月30日				11
6月20日				17
5月3日	お米づくりではたらくキカイ大集合！	同上	1日間	139
7月17日～ 9月12日	美人画の団扇を作ろう	特別展「美 vid Ukiyo-e! 美人画浮世絵 展」	51日間	333
7月17日～ 9月12日	美人画浮世絵展フォトスポット	同上	51日間	738

8月27日	歴博宵語り「美人画浮世絵展作品説明」	同上	1日間	29
9月5日	「日本髪 <small>の</small> 結髪実演」 実演：谷村真規氏、鳥居京子氏、的場祐子氏、田島美香氏、岡部恵美氏	同上	1日間	20
9月5日	日本髪モデルのお披露目	同上	1日間	98
10月2日～ 11月14日	漫画家すずき孔さんオリジナルイラスト入り本多政重人物関連図フォトスポット	特別展「加賀本多家-その歴史と至宝-」	38日間	577
10月2日～ 11月14日	あわのゆめみくじ	同上	38日間	1525
10月24日	三河仏壇伝統工芸士の技に学ぶ「金箔体験」 講師：加藤隆氏、近藤保弘氏	同上	1日間	17
11月7日	三河仏壇伝統工芸士の技に学ぶ「蒔絵体験」 講師：村井雅樹氏、清水延一氏	同上	1日間	16
12月4日	三河万歳競演 出演：丈山小学校 三河万歳クラブ	企画展「THE 三河MANZAI」	1日間	39
12月4日～ 1月16日	重ね摺り体験で三河万歳	同上	32日間	440
12月4日～ 1月16日	THE 三河MANZAI フォトスポット	同上	32日間	375
12月4日～ 1月16日	三河万歳クイズにチャレンジしよう！	同上	32日間	152
12月19日	三河万歳競演 出演：安城西中学校 郷土芸能研究会	同上	1日間	45
12月26日	太夫と才蔵と撮影して福を呼ぼう！	同上	1日間	33
1月8日	三河万歳競演 出演：安城農林高校 郷土芸能同好会	同上	1日間	44
1月9日	三河万歳競演 出演：下山三河万歳保存会	同上	1日間	33
1月16日	太夫と才蔵と撮影して福を呼ぼう！	同上	1日間	37

2月5日～ 3月20日	ハイカラ美人なりきりスポット	特別展「女子の たしなみ」	38日間	678
2月5日～ 3月20日	テレビアニメ「大正オトメ御伽話」 コラボパネル展示	同上	38日間	4,254

合計 10,508 人

(ウ) 指定管理 体験講座等

a 体験講座

開催日	講座名	講師	参加人数
4月29日～ 5月5日	「子どもの日」フォトスポット	指定管理者	347
7月23日～ 7月25日	夏休み自由研究相談会	文化振興課職員	44
8月8日	回り灯籠を作ろう	指定管理者	15
8月27日	オリジナル風鈴づくり	指定管理者	19
2月27日	和柄ネイルの施術	協力：慈恵歯科医療ファッ ション専門学校	11
2月27日	和柄のネイルチップづくり	協力：慈恵歯科医療ファッ ション専門学校	13

小計 449 人

b 歴史文化事業 (自主事業)

開催日	演題	講師	参加人数
5月7日	姫きものを作ろう	榊原清美氏 (古裂美術工房)	10
5月21日			(※)10
6月4日			9
6月18日			9
7月2日			10
7月16日			10
10月7日	新春に飾る姫きものを作ろう	榊原清美氏 (古裂美術工房)	5
10月21日			5
11月4日			4
11月18日			5
12月2日			5

12月16日			5
--------	--	--	---

※5月21日は市民ギャラリーで開催

小計 77人

合計 526人

(エ) 指定管理 歴博演芸場 会場：石舞台・エントランスホール 鑑賞無料

開催日	演 題 ・ 演 奏 者	観賞者数
8月28日	向井健人 和のマジックショー	105
8月29日	山口晃司 三味線コンサート	122
10月10日	和太鼓競演 出演：安城太鼓会ほだら ほか	106
1月16日	新春の三河万歳レクチャー公演 出演：安城の三河万歳保存会	60
3月12日	べんてんや ちんどんショー 出演：べんてんや	170
3月19日	書の実演&唱歌コンサート 出演：山本 祐司氏（書道家）、安城高校書道部、 安城学園高校合唱部	65

合計 628人

(オ) 指定管理 歴博イベント

開催日	タ イ ト ル	参加人数
4月1日～4月2日	歴史博物館クイズラリー①	7
4月3日	安城コスプレオールスターズ with 安城市歴史博物館	14
4月10日	懐かしの“車” 写生大会&写真撮影会	154
4月29日～5月5日	SNS フォローでお菓子プレゼント	4
7月1日～7月16日	歴史博物館クイズラリー②	14
7月21日～9月12日	夏休み・歴博クイズラリー ※8/31迄→9/12期間延長	321
8月28日	ナイトミュージアム「土器ドキ晩ゴハン」	23
8月28日～8月29日	ナイトミュージアム「博物館ナイトツアー」	83
9月14日～10月1日	歴史博物館クイズラリー③	5
11月16日～12月2日	歴史博物館クイズラリー④	21
1月18日～2月4日	歴史博物館クイズラリー⑤	9
2月5日～3月20日	歴博福よせ雛	5,300
3月12日	和モノフェス「コスオール! with 安城市歴史博物館」	5
3月12日	べんてんや 写真撮影会	63
3月21日～3月31日	歴史博物館クイズラリー⑥	28

合計 6,051人

※歴史博物館クイズラリーは博物館の展示入替え時期や、学校の長期休暇に来館されたお子様が、博物館ほか3施設を巡って楽しめるように企画したものです。

(カ) 指定管理 刊行物

a 特別展・企画展図録（パンフレット）

企画展「お米のモノがたり-知恵と工夫のむかしの道具-」	A4	8頁	1600部
特別展「美 vid Ukiyo-e!-美人画浮世絵展-」	A4	81頁	800部
特別展「加賀本多家-その歴史と至宝-」	A4	81頁	1600部
特別展「安城ゆかりの大名 家康の名参謀本多正信」 (増刷)	A4	84頁	800部
企画展「THE 三河MANZAI」	A4	8頁	1600部
特別展「女子のたしなみ～変わりゆく意識とくらし～」	A4	88頁	800部

b 安城歴史研究第47号 A5 66頁 250部

c 安城市歴史博物館研究紀要第25号 A5 106頁 400部

d 年報30号 A4 54頁 350部

e れきしみち 全て A4 8頁 2500部
No.121 7月号、No.122 10月号、No.123 1月号、No.124 4月号

f 催し物案内

2021年10月～3月	84,800部
2022年4月～9月	86,200部

(キ) 見学学習

■ 市内小学6年生（常設展、企画・特別展）見学

月日	曜	学校名	学年	人数	月日	曜	学校名	学年	人数
5/13	木	桜井小	6	150	6/23	木	三安小	6	89
5/21	木	安北小	6	123	6/25	金	安南小	6	95
5/28	金	祥南小	6	59	6/30	水	作野小	6	103
6/4	金	高棚小	6	45	7/2	金	明和小	6	60
6/8	火	里町小	6	95	7/13	火	丈山小	6	100
6/9	水	志貴小	6	32	11/4	木	新田小	6	65
6/11	金	桜林小	6	109	11/17	水	安中小	6	100
6/16	水	二本木小	6	139	11/24	水	錦町小	6	96
6/17	木	安東小	6	82	12/10	金	桜町小	6	111
6/18	金	梨里小	6	80	12/17	金	今池小	6	63
6/22	火	安西小	6	104					
					小学校児童数 計				1,900人
					R2				0人

● 市内小学校(6年生見学学習以外 参考)

月日	曜	学校名	学年	人数	備 考	
9	29	水 祥南小	3	49	昔の生活用具見学	
11	9	火 安南小	2	8	仕事の用具見学・インタビュー	
11	24	火 安南小	2	8	仕事の用具見学・インタビュー	
					小学校児童数 計	65人
					R 2	0人

■ 市内中学年生 (常設展、企画・特別展) 見学

月日	曜	学校名	学年	人数	月日	曜	学校名	学年	人数
5	20	木 安祥中	2	187	10	10	水 安祥中	2	132
5	25	火 安南中	2	270	10	20	木 東山中	2	293
6	10	木 桜井中	2	241	11	11	木 安北中	2	243
					中学校生徒数 計				1,366人
					R 2				0人

● 市外小中学校(児童・生徒) (常設展、企画・特別展) 見学

月 日	曜	学校名	学年	人 数
7	15	木 新川小	6	71
7	16	金 新川小	6	69
小中学校児童・生徒数 計				140人
R 2				0人

(ク) 中高生の職場体験、教員の異業種体験受け入れ状況について

【市内中学校2年生】 5～6月 9：00～15：30

	学 校	発掘 体験	土器 洗い	見学学 習補助	文化財 保護	資料 整理	収蔵庫 見学	土器 作り	インタ ビュー	受 付	備 考
1	安祥中	○	○	○			○	○			4日間・男3
2	篠目中	○	○				○	○			3日間・男2女1
3	安南中A	○	○	○			○				半日：男4
4	安南中B	○	○	○			○				半日：男4
参加生徒数 計										14人	
R 2										0人	

【市外高等学校2年生】 8月 9：00～15：30

	学 校	発掘 体験	土器 洗い	見学学 習補助	文化財 保護	資料 整理	収蔵庫 見学	土器 作り	インタ ビュー	受 付	備 考
	知立東高		○	○		○			○		1日間・女子4
参加生徒数 計										4人	
R 2										0人	

【教 員】

	所属校	発掘 <small>三ツ塚跡跡</small>	土器 洗い	学芸資 料整理	文化財 保護	体験資 料整備	収蔵庫 見学	火切り 板加工	受付・イベ ント補助	懇談	10年経験者研 修初任者研修
	なし										
※令和3年度の受け入れなし 参加教員数 計										0人	
R 2										0人	

(ケ) 博物館実習

博物館学芸員養成講座を持つ大学からの要請により実習をおこなった。

a 期 間：7月28日（水）～30日（金）、8月3日（火）～5日（木）（6日間）

b 実習生 愛知県立大学2名
愛知大学1名
愛知学院大学1名
岐阜聖徳学園大学1名
中京大学2名
中部大学1名 計8名

c 実習日程

開催日	午 前	午 後
7月28日	博物館（講義） 博物館見学	文化財保護行政（講義） 芸術文化行政（講義） 市民ギャラリー・埋文センター見学

29日	文化振興課の役割（講義） 美術資料の取扱い	企画展示の流れ（講義） 常設展示替え
30日	博物館と学校教育（講義） 歴史史料の取扱い	歴史史料の取扱い 常設展示替え
8月3日	考古資料の取扱い	考古資料の取扱い 博物館と史跡（講義・実地）
4日	他館からみた安城市歴史博物館 （講義） 民俗資料の取扱い	民俗資料の取扱い 常設展示替え
5日	常設展示替え	常設展示替え 展示替えプレゼンテーション

(コ) 出前授業等

月日	演題	対象	講師割当	参加人数
5月7日	三河の真宗	シルバーカレッジ21	野上	43
7月9日	東京五輪、その後	中部公民館高齢者教室	片岡	26
7月14日	東京五輪、その後	セブンティーンズ	片岡	30
7月23日	東京五輪、その後	中部公民館高齢者教室	片岡	16
7月28日	都築弥厚 plus	シルバーカレッジ2年生	片岡	35
10月30日	廃仏毀釈	宝林寺	伊藤	24
11月4日	都築弥厚 plus	東部公民館高齢者教室	片岡	36
11月11日	都築弥厚 plus	東部公民館高齢者教室	片岡	39
11月6日	大浜騒動	宝林寺	伊藤	26
12月9日	都築弥厚 plus	セブンティーンズ	片岡	23
12月12日	安城市の女子教育	福釜いきいきクラブ	野上	40
12月16日	三河万歳	安祥公民館高齢者教室	西島	39
12月23日	三河万歳	安祥公民館高齢者教室	西島	30
2月5日	丈山、退隠する	丈山苑来苑者	片岡	29
3月13日	別郷町を学ぶ	別郷老人クラブ楽生会	片岡	40
			合計	476
			R2実績：41人	

オ 地域連携活動

(ア) 博物館ボランティア

開催日	活動内容	参加人数
4月10日～1月22日 (延13日)	常設展ガイド（第2・4土曜日、安祥文化のさとまつり10月10日）	21
10月9日	安祥文化のさとまつり（常設展示ガイド、出店補助）	3
11月4日～12月17日 (延6日)	小中学校見学学習（常設展示室案内、火おこし体験補助）	22
		46

(イ) 学校教育活動への支援

- a 小額年3年生の「昔の道具」学習などに対し、民具資料を貸し出し。(1件)

(ウ) 指定管理事業

- a 体験講座講師、歴博イベント講師又は出演者として、市内団体や市民の方に依頼した。

(a) 慈恵歯科医療ファッション専門学校との協働

慈恵歯科医療ファッション専門学校(安城市相生町)のファッションデザイン学科の学生たちに和柄ネイルのデザインを考案していただき、「和柄ネイルの施術」「和柄のネイルチップづくり」を開催した。当日は学生がネイルの施術とネイルチップづくりの講師として参加した。

(b) 特別展で取りあげられた市内の高校へイベント出演依頼

特別展「女子のたしなみ」展示資料の借用等で関連がある安城高校(前身:安城高等女学校)書道部と安城学園高校(前身:安城女子職業学校)合唱部に、特別展「女子のたしなみ」関連イベント出演を依頼。「書の実演&唱歌コンサート」を実施した。

- b イベント運営、広報展開において、市内団体や市民の方に依頼した。

(a) 地元町内会のさとまつりへの協力依頼

東尾町内会、西尾町内会、古井町内会の皆さんに、さとまつりの運営に協力していただくよう依頼した。東尾町内会は東尾八幡社の「さとまつり」限定の御朱印、「中川覚右衛門の紙芝居&剣舞」の披露、古井町内会は町内ボランティアの「ひばり会」の野菜販売にて出店、西尾町内会はコロナの影響にて不参加となったが、来年度以降の運営協力を依頼した。

(b) 東尾町内会との協働で関連イベント

企画展「お米のモノがたり」関連イベントとして、「東尾農業倉庫と農具実演見学会」を東尾町内会と協働で実施。歴史博物館の体験民具を農業倉庫に運び入れて、農業倉庫の案内と農具の実演を東尾町内会役員にお願いした。

(c) JAあいち中央との協働

企画展「お米のモノがたり」関連イベント「お米づくりではたらくキカイ大集合!」にて協力をJAあいち中央に依頼。コンバインやトラクターなど最新の農業機械を城址公園に展示するとともに、参加者用の記念品の提供の協力を得た。

(d) 近隣商店街との協働

日の出町商店街、朝日町商店街振興組合に、展覧会チラシ配布やポスター掲出の協力を依頼した。日の出町、朝日町、本通り商店街主催の「GOGO商店街『フォトウォークラリー』」に協力。歴史博物館もチェックポイント箇所として加わり、景品として特別展の観覧券を提供した。

(e) 本の王国南安城店とのPR協力

本の王国 南安城店から、各展覧会の関連書籍を仕入れ、ミュージアムショップで販売した。また「本の王国南安城店」でも、書店内で歴史博物館の展覧会の関連書籍コーナーを設置していただき、展覧会のPRの協力を得ている。

- (f) 安城市内で三河万歳を学んでいる学校のクラブに公演を依頼

企画展「THE 三河MANZAI」関連イベント「三河万歳競演」として、「丈山小学校 三河万歳クラブ」、「安城西中学校 郷土芸能研究会」、「安城農林高校 郷土芸能同好会」に公演を依頼した。

カ 指定管理者によるその他事業

(ア) PR・広報等

a HPアクセス数

年度	総 数	1 ヶ月あたり	1 日あたり
28	63,695 件	5,308 件	174 件
29	44,571 件	3,714 件	122 件
30	44,796 件	3,733 件	124 件
31	44,156 件	3,679 件	120 件
令和2	74,051 件	6,171 件	205 件
令和3	189,054 件	15,754 件	518 件

b SNSの更新 ※末尾()内の数字は令和2年度実績

- (a) Facebook (フェイスブック) 投稿数 133 回 (207)
- (b) Twitter (ツイッター) 322 ツイート (417)
- (c) Instagram (インスタグラム) 投稿数 314 回 (154)
ストーリー11 回 (内2回はシェア投稿)

※安城市民ギャラリー、安祥城址公園の投稿も含む

c 新聞等でのPR ※末尾()内の数字は令和2年度実績

- (a) 広告掲載 27 回 (22)
 - ・企画展「お米のモノがたり 知恵と工夫のむかしの道具」
Nagoya art news No178 4月-5月
Nagoya art news No179 6月-7月
 - ・特別展「美 vid Ukiyo-e! -美人画浮世絵展-」
Nagoya art news No180 8月-9月
中日新聞HP 中日プラス 6月～
中日新聞 開催社告 (三県スポーツ) 6月28日
中日新聞 特別展紹介 (こどもウィークリー) 7月17日
中日新聞 会期初日紹介 (西三河版) 7月18日
中日新聞 作品解説「上」 (東西三河版、豊田版) 7月20日
中日新聞 作品解説「下」 (東西三河版、豊田版) 7月21日
中日新聞 特別展案内 (中信版) 7月22日
中日新聞 広告 (朝刊) 7月27日
中日新聞 特別展案内 (夕刊週末ガイド) 7月29日
中日新聞 特別展案内 (夕刊週末ガイド) 8月5日
中日新聞 特別展案内 (びわこ総合) 8月5日
中日新聞 特別展案内 (夕刊週末ガイド・東海版) 8月12日
中日新聞 記念講演会紹介 (三河版) 8月15日

- ・特別展「加賀本多家 -その歴史と至宝-」
 Nagoya art news No181 10月-11月
 中日新聞HP 中日プラス 9月～
 中日新聞 開催社告（三県スポーツ）9月14日
 中日新聞 会期初日+記念講演会紹介（愛知県版）10月5日
 中日新聞 作品解説「上」（東西三河版）10月14日
 中日新聞 作品解説「下」（東西三河版）10月15日
 中日新聞 記念講演会紹介（愛知県版）10月28日
 学校法人さくら学園 安城生活福祉高等専門学校
 （学園祭チラシ 協賛欄）10月23日、24日
- ・企画展「THE 三河MANZAI」
 Nagoya art news No182 12月-1月
 中日新聞 （県内版）12月5日
- ・特別展「女子のたしなみ」
 Nagoya art news No183 2月-3月

(b) 新聞等掲載（報道機関発表、掲載依頼） 51回 (41)

- ・企画展「お米のモノがたり 知恵と工夫のむかしの道具」
 情報誌みどり春号 4月1日掲載
 Pitch FM「コラボスイーツ」 4月16日放映
 安城フリモ 4月16日掲載
 掲載中日新聞 三河版記事 4月18日掲載
 KATCH「KATCH TIME30」 4月22日放映
 Pitch FM「まちかどリポート」 4月30日放映
 中京テレビ 5月12日放映
 安城ホームニュース 5月14日掲載
 安城フリモ「東尾農業倉庫と農具実演見学会」 5月21日掲載
- ・特別展「美vid Ukiyo-e! -美人画浮世絵展-」
 安城フリモ 6月18日掲載
 HANAMARU PLUS 6月25日掲載
 情報誌みどり夏号 7月1日掲載
 ハピナビあおみ 7月9日掲載
 安城ホームニュース 7月23日掲載
 中日新聞朝刊 西三河版「日本髪結髪実演」 8月5日掲載
 岡崎ホームニュース 8月13日掲載
 KELLY 10月号 8月20日掲載
 安城フリモ「日本髪結髪実演」 8月20日掲載
 東海テレビ お昼のニュース 8月26日放映
 安城ホームニュース 「日本髪結髪実演」 8月27日掲載
- ・特別展「加賀本多家 -その歴史と至宝-」
 安城ホームニュース 9月24日掲載

情報誌みどり秋号 10月1日掲載

安城フリモ「フォトスポット&コラボメニュー」 10月15日掲載

中日新聞朝刊 西三河版記事 「すずき孔さんフォトスポット」

11月6日掲載

・企画展「THE 三河MANZAI」

東日新聞 「催し物案内」 12月2日掲載

朝日新聞 夕刊 12月7日掲載

読売新聞 12月9日掲載

CBCラジオ 北野誠のズバリ「CBC支社だより」 12月8日放送

PitchFM「まちのまど」 12月16日放映

KATCH 「KATCH TIME30」12月17日放映

安城フリモ 12月17日掲載

中日新聞朝刊 西三河版「安城西中生が伝統芸能披露」12月20日掲載

情報誌みどり冬号 1月1日掲載

NHK「まるっと」「わかまる中継」エントランスにて安城農林高校

の三河歳演舞中継 1月6日 放映

朝日新聞 朝刊1月10日 掲載

安城ホームニュース「西中・郷土芸能研究会」1月14日掲載

・特別展「女子のたしなみ」

ハピナビあおみ 1月14日掲載

安城フリモ 1月21日掲載

HANAMARU PLUS 1月25日掲載

安城ホームニュース展覧会開催予告 1月28日掲載

KATCH 「KATCH TIME30」2月6日放映

中日新聞朝刊 西三河版 2月19日掲載

安城ホームニュース「和柄ネイルの施術・和柄のネイルチップづくり」

3月11日掲載

ハピナビあおみ「和モノフェス」3月11日掲載

中日新聞「書の実演&唱歌コンサート」 3月18日掲載

その他

安城フリモ「夏休み自由研究相談会」 7月16日掲載

安城ホームニュース「ナイトミュージアム」 8月27日掲載

安城ホームニュース「安祥文化のさとまつり」 10月8日掲載

愛知県保健医新聞「安城市歴史博物館」紹介 2月5日掲載

安城フリモ「安祥文化のさと」紹介 2月18日掲載

安城ホームニュース「御城印集め」 3月11日掲載

(c) 新聞折り込みチラシ 2回 (0)

d その他

(a) 企画展・特別展ともに関連する県内外の施設や大学・専門学校をリストアップし

- て、展覧会チラシを送付して展覧会の広報をおこなった。
- (b) 企画展・特別展ともにプレスリリースを制作し、テレビ局・新聞社等に情報発信を実施した。
 - (c) 特別展「美 vid Ukiyo-e！－美人画浮世絵展－」では、特別展観覧料100円割引券を制作し、西三河のファッション系の専門学校5校を訪問し、チラシ・ポスターの掲示依頼とともに割引券を配布して学生に観覧を呼びかけた。
 - (d) JAF主催によるスマートフォンアプリの割引企画に参加して、特別展「美 vid Ukiyo-e！－美人画浮世絵展－」の観覧料割引を実施。JAF全国版のWEB情報誌にて展覧会の案内をおこなった。
 - (e) 特別展「美 vid Ukiyo-e！－美人画浮世絵展－」、特別展「女子のたしなみ」にて「きもの割引」を実施。市内の呉服店にチラシの配布、ポスターの掲出を依頼した。
 - (f) 特別展「加賀本多家」では本多正信と石川丈山が親戚関係であったことにちなんで、丈山苑と協働でコラボ特典を実施。両施設ともに半券を提示して、観覧料割引や呈茶割引を実施した。
 - (g) 特別展「加賀本多家」で石川県金沢市の加賀本多博物館所有の資料を展示したことから、安城城浮城カレーで使用するルーを金沢カレー「チャンピオンカレー」のものを使用。「チャンピオンカレー」側が石川県のマスコミ各社にコラボメニューと特別展についてプレスリリースをおこなった。
 - (h) 特別展「加賀本多家」にて、名古屋市にある石川県名古屋観光物産案内所に協力を依頼。「石川県WEEK」と称して、金沢の観光案内パンフレットや観覧者に金沢市のノベルティを配布した。また、期間中に1日のみ石川県の特産品を販売するブース出店の協力も得た。
 - (i) 西尾市出身の漫画家すずき孔氏に、特別展「加賀本多家」に関連する本多政重や本多正信の武将キャラクターの作画を依頼。特別展期間中には本多政重を中心とした人物相関図を制作し、巨大なパネルフォトスポットを設置した。また中日新聞社にすずき孔氏取材してもらい、特別展とフォトスポットの紹介が新聞記事として掲載された。
 - (j) 企画展「THE 三河MANZAI」の期間中に、NHKの情報番組「まるっと！」の生中継を歴史博物館にて実施。安城農林高校の郷土芸能同好会の三河万歳の披露とともに、番組内にて企画展とイベントが紹介された。
 - (k) 特別展「女子のたしなみ」にて、テレビアニメ「大正オトメ御伽話」とのコラボ事業を実施。テレビアニメ公式サイトやテレビアニメ公式SNS等にて、特別展「女子のたしなみ」や歴史博物館とのコラボ事業の情報が発信された。
 - (l) 「ぷらす珈琲店」では特別展・企画展の内容にちなんだコラボメニューを提供。食の観点から展示を盛りあげる事業として令和3年度のすべての特別展・企画展で実施した。
 - (m) 歴史博物館の大駐車場に特別展の案内フラッグを7カ所掲げ、城址公園利用のお客様にも特別展開催のPRを実施した。特別展以外の期間は、漫画家すずき孔さん描きおろしの安城松平四代キャラクターフラッグを掲げた。
 - (n) 公園事業の活性化として「さとのマルシェ」を複数回実施した。

(イ) 安祥文化のさと会員

3年度会員数 176 名 (2年度 : 180 名)

内容 : 会費 500 円

入会特典

情報誌「れきしみち」・展覧会チラシ等を発送
会員証提示で年間を通じて常設展観覧料が無料
会員証提示で博物館の有料展示観覧料が2割引
ぷらす珈琲店のお食事・ドリンク 500 円割引
会員限定「さとスタンプラリー」でスタンプ数に応じた景品をプレゼント

(ウ) JAF 会員優待サービス

3年度利用者 600 人 (2年度 : 433 人)

JAF 会員証提示で常設展 2 割引

JAF のホームページに施設案内が掲載される

(エ) ミュージアムショップ

特別展・企画展にあわせて、関連する書籍を選定して販売をおこなった。また展示にあわせて、ガチャガチャの種類を選定して仕入れた。

特別展「加賀本多家」にあわせて、漫画家すずき孔氏作画の本多政重キャラクターのオリジナルクリアファイルを制作・販売した。また石川県九谷焼美術館のショップ内で販売している九谷焼の作品を特別展の期間中に販売した。

特別展「加賀本多家」時に仕入販売した「刀剣型ペーパーナイフ」が人気であったことから、継続して販売した。

特別展「美 vid Ukiyo-e! -美人画浮世絵展-」「女子のたしなみ」に合わせて、和雑貨の販売をおこなった。

子どもを対象にしたグッズ展開として、遊ぶ折り紙 BOOK「コチャエ」シリーズの本の販売を始めた。

(オ) 公園事業

開催日	事業名	参加人数
4月 3日	さとのマルシェ	146
5月 1日	さとのマルシェ	266
7月 24日	さとのマルシェ	242
7月 24日	フラダンスのステージ披露	72
8月 27日～8月 29日	風鈴とミニ灯籠のライトアップ	カウントしない
8月 28日	さとのマルシェ	524
8月 29日	青春応援団 我無沙羅 応援合戦パフォーマンス	122
8月 29日	さとのマルシェ	586

11月6日	さとのマルシェ	270
3月12日	さとのマルシェ	498

合計 2,726 人

(カ) 他団体との連携事業

a みらい和との連携事業

若年層を博物館へ呼び込むため、安城市を中心に活動する市民活動団体「みらい和」と協力して、2021年4月3日（土）に「安城コスプレオールスターズ with 安城市歴史博物館」、2022年3月12日（土）「和モノフェス」内にて「コスオール！ with 安城市歴史博物館」を開催。和装限定のコスプレイベントを実施した。

b 近隣博物館との連携事業

2021年11月13日（土）～2022年1月16日（日）の期間、当館、高浜市やきもの里かわら美術館、刈谷市歴史博物館、西尾市岩瀬文庫、西尾市立一色学びの館をめぐるスタンプラリーを実施。期間中、259名の参加があった。

(2) 令和4年度事業計画案

ア 今年度の方針（重点努力目標）

- (ア) 引き続き収蔵庫の整理を進め、収蔵品の把握に努めるとともに、次年度には収蔵品展が行えるようにする。
- (イ) 特別展・企画展は、観覧者の目線を意識した展示に努める。展示意図を明確にし、一般の人にわかりやすい解説にする。
- (ウ) 常設展示室の展示替えを体系的に実施する。
- (エ) 調査研究を進めるとともにその成果として研究紀要発刊のための原稿作成をする。
- (オ) 指定管理者のノウハウを活かして、集客を促す広報PR展開を実施する。
- (カ) 安祥文化のさとまつり・ナイトミュージアムの開催による施設PRを充実する。
- (キ) 施設パンフレットをリニューアルし、PRにも利用できる汎用性のあるものを作成する。
- (ク) ミュージアムショップは、展覧会の企画と連動したグッズを展開し、更なる充実を図る。

イ 収集・保管活動

収蔵品整理 12,000 点を目標に進める。

ウ 展示活動

(ア) 常設展

展示替えの実施

茶屋コーナー（7月）、村の文化コーナー（丈山・俳諧）（8月）、その他随時。

(イ) 特別展・企画展

a 令和4年度

種別	名 称	期 間	目標値 (人)
企画展	安城市制施行 70 周年記念 安城太郎 満 70 歳	4 月 9 日～6 月 26 日	7, 200
特別展	怖～い浮世絵	7 月 16 日～9 月 4 日	7, 000
特別展	安城市制施行 70 周年記念 養生から健康へ	9 月 23 日～11 月 6 日	4, 300
企画展	学制発布 120 年 勉強って面白い？	11 月 26 日～1 月 15 日	2, 800
特別展	家康と一向一揆	2 月 4 日～3 月 19 日	4, 700
		合 計	26, 000

b 参考 令和5年度 予定

種別	テーマ (仮題)	期間	備考
企画展	安城の今昔4 「はかり図」	4 月～6 月	収蔵品展
特別展	安城譜代1	7 月～9 月	
特別展	安城譜代2	9 月～10 月	
企画展	発掘された三河の城	11 月～1 月	収蔵品展
特別展	昭和の人形展	2 月～3 月	企画協力

エ 教育普及活動

(ア) 講演会・講座・シンポジウム

- a 特別展・企画展の記念講演会
- b 連続講座「村絵図で巡る安城今むかし」 (全6回)
- c 入門講座「古文書手ほどき」 (全8回)
- d 連続講座 (下半期は計画中)
- e 入門講座 (下半期は計画中)
- f 松平シンポジウム

(イ) 展示関連イベント

- a 未来を予想して描こう！夢みるあすの安城
- b みんなの写真で振り返る安城市の70年
- c 手づくりの装飾で初期の七夕まつりにタイムスリップ！
- d 安城の70年を知ろう「安城太郎検定」
- e 安城市70周年生誕祭
- f 怖～い灯籠づくり
- g クイズラリー逃げたオバケを探せ (下半期は計画中)

(ウ) 夏休み事業

- a 自由研究相談会
- b ナイトミュージアム

- c オリジナル風鈴づくり
- (エ) 歴博演芸場・ミニコンサート
 - a 三味線による演奏
 - b 怖い落語会
 - c 三河万歳（下半期は計画中）
- (オ) 刊行物
 - a 特別展図録
 - b 企画展パンフレット
 - c 文書史料集成
- (カ) その他
 - a 見学学習
 - b 職場体験学習
 - c 博物館実習
 - d 出前授業

オ 地域連携活動

- (ア) 博物館ボランティア
 - a 常設展示ガイド（毎月2回）
 - b 見学学習対応
 - c 安祥文化のさとまつり
 - d 研修
- (イ) その他
 - a 地域団体・市民講師の活用
 - b 近隣施設との連携
 - c 安城駅前商店街との連携
 - d 近隣の教育機関との連携
 - e 県内外市町村との連携

カ その他

- (ア) 国際博物館の日（5月18日）にちなんで、5月15日（日）は常設展示が無料で観覧可
- (イ) 館内案内表示・公園内案内表示・展示看板の多言語化